露店等の火災予防対策チェックリスト

このチェックリストを参考に安全対策の実施状況を確認してください。

項　　目	チェック
❶ **開設場所**	
避難経路等が確保された配置であるほか、火気器具等や危険物等の周囲にロープを張る、客席を近接させないなど火災予防上の安全に配慮した配置である。	□
❷ **消火器の準備**	
基準どおりに消火器を準備している。	□
破損や腐食等のない消火器を準備している。	□
❸ **火気器具全般**	
安定した状態で設置している。	□
近くに可燃物を置かない。	□
火災予防上安全な距離を取っている。	□
❹ **ＬＰガス**	
販売店等からボンベの使用方法と異常時における連絡先の説明を受け、確認している。	□
ＬＰガス用の器具を使い、ひび割れ等、劣化しているゴムホースは使用していない。	□
接続部分の緩みに注意し、ゴムホースには抜け防止用のホースバンド等を使用している。	□
ボンベは転倒防止措置を施し、直射日光を避け、通気性の良い場所に設置している。	□
ボンベを使用していない時や使用後はバルブを確実に閉めている。	□
❺ **カセットこんろ**	
２台以上並べて使用しないなど、正しい取扱いをしている。	□
カセットボンベを確実に着装している。	□
❻ **まき・炭等**	
まき・炭等を使用する場合は、みだりにその場を離れず、残り火の整理を確実にする。	□
❼ **発電機**	
途中でガソリン等を補給しなくてもいいようにしている。	□
やむを得ずガソリン等を補給するときは、必ずエンジンを停止し、近くに人や火気のないことを確認している。また、喫煙しながらの補給はしない。	□
❽ **危険物容器**	
取り扱う周辺で火気や火花を発する器具等を使用しない。	□
容器を使用する前には、圧力調整ネジ等でガス抜きをしている。	□
消防法令に適合したものを使用し、容器の取扱説明書等に従って適正に取り扱っている。	□
使用していない時や使用後は容器の開口部を確実に閉めている。	□
火気や高温部から離れた直射日光の当たらない通風、換気の良い場所で保管している。	□
直接地面に置くなど静電気の蓄積を防いでいる。	□
❾ **暖房器具**	
可燃物との距離を十分に保ち、使用中はその場を離れない。	□
燃料を補給するときは、火を消してから実施する。	□
❿ **放火防止対策等**	
ＬＰガスボンベ等の危険物は、露店終了後には持ち帰り、放置しない。	□
放火されないために、整理整頓を確実に実施する。	□